

全日本学連剣友会 中長期実行計画（2018年度～2027年度）

平成30年7月7日作成

中長期実行計画

主な事業	特記事項	年 度										
		2018年度 (平成30年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	
1. 理事会	・事業報告 ・決算報告 ・事業計画立案 ・予算立案 ・役員改選 ・規約改正 ・大会企画 等を審議する 年間2回の開催を原則とし、選手権大会時(7月)および男子優勝大会時(10月)に開催する。 【規約 第23条】	7月開催 (東京) 10月開催 (大阪)	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	7月開催 () 10月開催 ()	
2. 役員改選	・各地域連盟より役員を選出する 【規約 第19条】		○改選	→			○改選	→			○改選	
3. 分担金	・各地域連盟より全日本学連剣友会口座へ納入 【規約 第25条、第26条】	関東、関西 265,000円 中四国 90,000円 東海 50,000円 九州 45,000円 東北 40,000円 北信越 30,000円 北海道 15,000円 計80万円	(案) 分担額の見直し 80万円 + 24万円 (一律3万円)	104万円	104万円 216万円増 (24万円×9年)							
4. 稽古会、懇親会	・全日本学連剣友会主催 ・学生大会開催地の主管連盟が運営	稽古会の開催 【規約 第4条(1)】 懇親会の開催 【規約 第4条(4)】	【毎年開催】 5月4日 京都大会開催に合わせて実施(京都市) 7月上旬 学生、女子学生選手権大会、男女東西対抗試合開催に合わせて実施 10月下旬 全日本学生優勝大会に合わせて実施 11月中旬 全日本女子学生優勝大会に合わせて実施 【不定期開催】 3月中旬～下旬 全日本学連剣友会剣道大会開催に合わせて実施				(検討課題) 収支がマイナス計上となる					
5. 学生支援	・協賛広告、支援金援助 【規約 第4条(2)】	4大学生大会への広告掲載 4大大会への援助金(5万円)支援	7月(関東) 10月(関西) 11月(東海) 12月(北信越)	7月() 10月() 11月() 12月()								
6. 剣友大会	・全日本学連剣友会主催 (開催地、年度) 第1回(関東、H14) 第2回(関西、H16) 第3回(関東、H18) 第4回(関西、H20) 第5回(東海、H22)▲ 第6回(関東、H24) 第7回(中四国、H26) 第8回(関西、H28) ▲:震災のため中止	関東、関西及び各地域連盟で持ち回り開催 原則:隔年開催(3月) 【規約 第4条(1)】	(案1) 開催なし 第9回大会()	開催なし	第10回記念大会(関東)	開催なし	第11回大会()	開催なし	第12回大会(関西)	開催なし	第13回大会()	
			(案2) 開催なし	開催なし	第9回大会()	開催なし	第10回記念大会(関東)	開催なし	第11回大会()	開催なし	第12回大会()	
			(案3) 開催なし	開催なし	第9回大会()	開催なし	開催なし	第10回記念大会(関東)	開催なし	開催なし	第11回大会()	開催なし